

弥生時代から古墳時代へ

—鉄器・青銅器からみた畿内における政治権力形成—

講師：禰宜田 佳男 氏（大阪府立弥生文化博物館館長）

20 世紀、大和政権は大和の弥生社会が順調に成長し、それが母体となり成立したことが定説であった。しかし、発掘調査資料が蓄積されても大和の弥生社会で鉄器が潤沢に出土することもなく、首長墓も未発達で、21 世紀を前後する頃から大和弥生社会の優位性を疑問視する考え方が示されるようになった。本講演では、こうした研究史を振り返り、大和における鉄器・青銅器の意味を再検討し、大和の弥生社会について私見を述べてみたい。



日時：6 月 14 日（土），13：30～16：00，参加費無料

場所：岸和田市立八木市民センター（池尻町），講座室 1 （2 階）

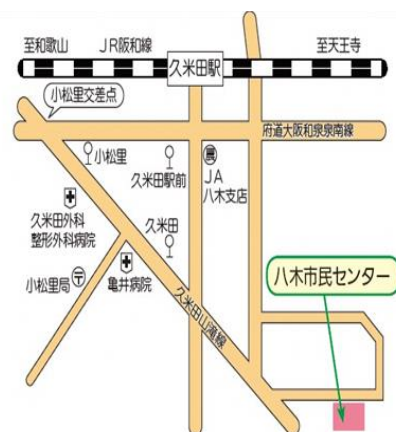
・定員 60 名（申込み先着順）



6 月 4 日（水），10：00 より岸和田市立図書館（本館）で受付。

※直接または電話（072-422-2142）、QR コードからお申し込みください。

* 駐車スペースが少ないため、自動車でのご来場をご遠慮ください。



【主催】岸和田市図書館友の会・八木地区市民協議会・岸和田市立図書館